

松本市糖尿病性腎症・CKD病診連携紹介基準(検査別)

eGFR値による紹介基準

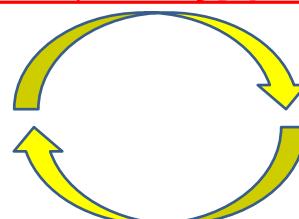
- ①慢性腎臓病 eGFR < 45 (70歳以上< 40) ml/min/1.73m²
- ②糖尿病性腎臓病 eGFR < 60 (70歳以上< 50) ml/min/1.73m²
- ③経過中に30%以上のeGFR低下を認める場合

蛋白尿による紹介基準

- ①検尿で 尿蛋白 \geq (1+)
- ②尿蛋白/尿中クレアチニン比 \geq 0.5 g/gCr
- ③微量アルブミン尿(糖尿病性腎臓病) \geq 30 mg/gCr
- ④蛋白尿と血尿がともに陽性

患者さんの検査値が1つでも該当する場合には、腎臓病専門施設と連携

かかりつけ医



腎臓病専門施設

松本市糖尿病性腎症・CKD病診連携紹介基準(疾患別)

糖尿病性腎臓病

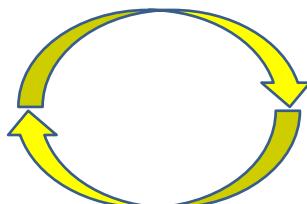
- ・尿蛋白：検尿で **尿蛋白 $\geq(1+)$**
微量アルブミン尿 $\geq 30 \text{ mg/gCr}$
- ・腎機能：**eGFR < 60** (70歳以上<50) **ml/min/1.73m²**

慢性腎臓病

- ・尿蛋白：検尿で **尿蛋白 $\geq(1+)$**
尿蛋白/尿中クレアチニン比 $\geq 0.5 \text{ g/gCr}$
蛋白尿と血尿がともに陽性
- ・腎機能：**eGFR < 45** (70歳以上<40) **ml/min/1.73m²**
経過中に30%以上のeGFR低下

患者さんの検査値が**1つでも該当する場合**には、**腎臓病専門施設と連携**

かかりつけ医



腎臓病専門施設